

令和 5 年 8 月 15 日

利府町議会議員 吉 岡 伸二郎 殿

会 派 名 ショケマの会
代表者名 遠藤 紀子

令和5年度政務活動費収支報告書（議員改選前）

利府町議会の政務活動費の交付に関する条例第7条第1項の規定により、下記のとおり令和5年度政務活動費の収支を報告します。

記

1 収 入 政務活動費 120,000 円（内、利子 0 円）

2 支 出

科 目	支 出 額 (円)	備 考
調 査 研 究 費		
研 修 費	71,522円	自治創造学会
広 報 ・ 広 聴 費		(参加費・交通費)
要請陳情等活動費		宿泊代(1名)
会 議 費		
資 料 作 成 費		
資 料 購 入 費		
事 務 費		
人 件 費		
合 計	71,522円	

3 残 額 48,478 円（内、利子 0 円）

注 備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。



年 月 日	摘	要	収入金額	支払金額	差引残高
527	交通費(仙台-東京)				
528	安田分				
529	遠藤分				
524	日本自治会連合会 参加費(23分)				
524	宿費(安田分)				
525	東京-仙台(安田分) 特急指定券				
526	東京-仙台(遠藤分)				



政 務 活 動 費 支 出 票

会派名 シッケママの会

代表者印		経理 責任者印	
------	---	------------	---

「出納簿」のNo.

支出日：令和 5 年 5 月 9 日

支出 科目	1. 調査研究費 ② 研 修 費 3. 広報・広聴費 4. 要請陳情等活動費 5. 会 議 費	6. 資料作成費 7. 資料購入費 8. 事 務 費 9. 人 件 費	支出 金額	18,120 円
内 容	仙台－東京－お茶の水 創造学会参加のため			

(領収書等の貼付場所)

領 収 証

2023年 5月 9日

シッケママの会 安田 知己 様

金18,120円

ただし、乗車券類代
(クレジットカードによるご利用分)として、上記金額を受領しました。

適用税率 10%

本領収証は時間がたつと文字が薄くなる場合がありますので、
長期間保存する場合はコピーをお取り下さい。

東日本旅客鉄道株式会社
登録番号 T9011001029597

仙台806 No.000041

印 紙 税 申 告 納
付 に つ き 決 谷
税 務 署 承 認 済



政 務 活 動 費 支 出 票

会派名 シッケママの会

代表者印		経理 責任者印	
------	---	------------	---

「出納簿」のNo.

支出日：令和 5 年 5 月 9 日

支出科目	1. 調査研究費 ② 研 修 費 3. 広報・広聴費 4. 要請陳情等活動費 5. 会 議 費	6. 資料作成費 7. 資料購入費 8. 事 務 費 9. 人 件 費	支出金額	12,670 円
内 容	仙台－東京－お茶の水－三鷹 創造学会参加のため			

(領収書等の貼付場所)

領 収 証

シッケママの会 藤 紘子 様

2023年 5月 9日

金12,670円

ただし、乗車券類代
(クレジットカードによるご利用分)として、上記金額を受領しました。

適用税率 10%

本領収証は時間がたつと文字が薄くなる場合がありますので、
長期間保存する場合はコピーをお取り下さい。

東日本旅客鉄道株式会社
登録番号 T9011001029597

仙台806 No.000040

印 紙 税 申 告 納
付 に つ き 波 谷
税 務 署 承 認 済



政 務 活 動 費 支 出 票

会派名 シシケマツの会

代表者印		経理 責任者印	
------	---	------------	---

「出納簿」のNo.

支出日：令和 5 年 5 月 24 日

支出 科目	1. 調査研究費	6. 資料作成費	支出 金額	<u>11,000</u> 円
	② 研 修 費	7. 資料購入費		
	3. 広報・広聴費	8. 事 務 費		
	4. 要請陳情等活動費	9. 人 件 費		
	5. 会 議 費			
内 容	日本自治創造学会参加のため			

(領収書等の貼付場所)

領 収 証 遠藤 紀子 様 No. 12

金 額

¥ 11,000

但 第15回 日本自治創造学会研究大会 参加費

2023年 5 月 24日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

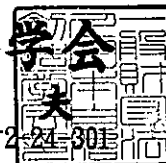
消費税額等(%)

一般財団法人

日本自治創造学会

理事長 穂 坂 邦 夫

東京都千代田区神田佐久間町2-24-301



コクヨ ウケ-695



政 務 活 動 費 支 出 票

会派名 シィテマ29会

代表者印		経理 責任者印	
------	---	------------	---

「出納簿」のNo.

支出日：令和 5 年 5 月 24 日

支出 科目	1. 調査研究費	6. 資料作成費	支出 金額	11,000 円
	② 研 修 費	7. 資料購入費		
	3. 広報・広聴費	8. 事 務 費		
	4. 要請陳情等活動費	9. 人 件 費		
	5. 会 議 費			
内 容	日本自治創造学会 研究大会 参加費			

(領収書等の貼付場所)

領 収 証

安田 知己 様 No. 79

金 額

¥ 11,000

但 第15回 日本自治創造学会研究大会 参加費

2023年 5月 24日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

コクヨ ウケ-695

一般財団法人

日本自治創造学会

理事長 穂 坂 邦

東京都千代田区神田佐久間町2-24-301



政 務 活 動 費 支 出 票

会派名 ミシママの会

代表者印		経理 責任者印	
------	---	------------	---

「出納簿」のNo.

支出日：令和 6 年 5 月 24 日

支出 科目	1. 調査研究費	6. 資料作成費	支出 金額	<u>9,622</u> 円
	2. 研 修 費	7. 資料購入費		
	3. 広報・広聴費	8. 事 務 費		
	4. 要請陳情等活動費	9. 人 件 費		
	5. 会 議 費			
内 容	日本自治創造学会 宿泊費			

(領収書等の貼付場所)

事務局でコピーをとるため、以下の点にご留意願います。

①領収書は重ねないでください。

②はみ出す場合は折り曲げたりせず、別のA4用紙（任意）に貼り付けてください。

※支出日は領収書に記載の日付です。（通帳から引き出した日付ではありません）

※同一の支出項目でも、日付の異なるものは、支出票を分けて添付願います。

※交通費、宿泊費、食費は、実施報告書の提出時に当該経費の支出票の添付が必要になります（手引きP8～12を参照）。



Booking.com

領収書

予約番号
3863651805

宿泊者情報

氏名	tomomi yausda
メールアドレス	tomorifu@gmail.com
決済日	2023年5月20日

予約詳細

宿泊施設名	APA Hotel Ochanomizu-Ekikita
所在地	Bunkyo-ku, Ushima 3-1-6 Tokyo, 日本 113-0034
予約番号	3863651805
チェックイン	2023年5月24日水曜日
チェックアウト	2023年5月25日木曜日
2023年5月20日に支払った額	¥9,622

この領収書は自動発行されたものです

こちらは決済を証明するためのものであり、付加価値税（VAT）の還付目的には使用できません。

こちらは正式な明細書ではありませんので、ご注意ください

税金関連の手続きに必要な有効な明細書を発行できるのは宿泊施設のみとなります



政 務 活 動 費 支 出 票

会派名 シシマツの会

代表者印		経理 責任者印	
------	---	------------	---

「出納簿」のNo.

支出日：令和 5 年 5 月 25 日

支出科目	1. 調査研究費	6. 資料作成費	支出金額	5,360 円
	2. 研 修 費	7. 資料購入費		
	3. 広報・広聴費	8. 事 務 費		
	4. 要請陳情等活動費	9. 人 件 費		
	5. 会 議 費			
内 容	東京一仙台 新幹線特急指定券 創造学会 帰り分			

(領収書等の貼付場所)

事務

①領収書は重ねて貼付してください。
②はみ出す場合は、必ず裏面に貼付してください。

※支出日は領収書の発行日です。
※同一の支出項目は、複数枚の領収書を貼付することができます。
※交通費、宿泊費は、領収書の添付が必要です。

領 収 書 シシマツの会
 Receipt 安田知乙様
 領収年月日 2023. 5. 25
 金 額 ￥5,360 (消費税等込み)
 上記金額確かに領収いたしました
 購入商品 JR乗車券類 JR tickets
 (20121. 1枚)
 東海旅客鉄道株式会社
 東京駅
 東京駅MV873発行 30122-02

印紙税申告納
 付につき名古屋中村
 税務署承認済



政 務 活 動 費 支 出 票

会派名 シッケママの会

代表者印		経理 責任者印	
------	---	------------	---

「出納簿」のNo.

支出日：令和 5 年 5 月 26 日

支出科目	1. 調査研究費 ② 研 修 費 3. 広報・広聴費 4. 要請陳情等活動費 5. 会 議 費	6. 資料作成費 7. 資料購入費 8. 事 務 費 9. 人 件 費	支出金額	3,750 円
内 容	東京 - 仙台 新幹線特急指定券 創造学会 帰り分			

(領収書等の貼付場所)

領 収 証

2023年 5月26日

シッケママの会 遠藤子 様

金3,750円

ただし、乗車券類代
(クレジットカードによるご利用分)として、上記金額を受領しました。

適用税率 10%

本領収証は時間がたつと文字が薄くなる場合がありますので、
長期間保存する場合はコピーをお取り下さい。

東日本旅客鉄道株式会社
登録番号 T9011001029597

吉祥寺802 No.0000004

印 紙 税 申 告 納
付 に つ き 波 谷
税 務 署 承 認 済



議 長	局 長	補佐・係長	書 記
			  

様式第2号 (第2条関係)

令和 5 年 6 月 13 日

利府町議会議長 殿

会 派 名 シシヤママの会
代表者名 遠藤 紀子



調査研究等実施報告書

利府町議会の政務活動費に関する取り扱い第2条第2項の規定により、
下記のとおり実施したので報告します。

記

期 間 令和5年5月24日 (水) から 令和5年5月25日 (木) (2日間)

用 務 先 東京お茶の水・明治大学アカデミーエモン棟

用 務 第15回 日本自治創造学会 研究大会

参加者名 安田 知己・遠藤 紀子

行 程 利府 - 仙台 - 東京 - お茶の水 (遠藤 三鷹泊)

概 要 別紙に記載



日本自治創造学会 研究大会

令和5年5月24日(水)・5月25日(木)

研修概要

- 「新たな議会の挑戦」
～ 議員政策条例の推進
埼玉県議会 田村 琢実氏

ここ数年で 30本近くの政策条例を設置し、議会の存在感を有権者にアピールしている。過半数を越える単独会派だけの提案であり、改善の余地はある。手順は、会派内で提案の選択を行い、政策を条例化し、議会運営委員会にかけ、本会議にかける。過半数を占める会派からの提案を執行部は無視することはできず、予算付けが必要である。首長のみで政策が決められる訳ではないことを示すものであり、地方議会活性化のためには、議員・議会が積極的に「政策提案能力」を発揮すべきである。

- 「DX時代の日本の原動力を考える」
東京工業大学学長 益 一哉氏

東京工業大学は、東京医科歯科大学との統合を控え、大きく躍進することとなる。

日本の工業製品は、品質追求が過剰であり、それが世界から遅れをとる一因となっている。それは、現在の入試問題にも表れている。理系離れや理系に進む女子の少ないことも問題であり、入試・試験業務や大学運営の負担軽減には、DXの導入の力が試みられる。もう一つの問題となるのは、官庁や行政に博士課程を持つ人材が少なすぎる。研究職ばかりでなくこの分野にも優れに専門職が必要である。

- 「地域の活性化と組織の自立・連携」
財務省大臣官房政策立案総括審議官
渡部 晶氏

第3次「スポーツ基本計画」は、「スポーツを通じたまちづくり」を目指すとのことである。

スポーツが社会活性化に寄与する価値から誰もがアクセスできる社会の実現を5年計画

でめざそうである。それには、自治体の努力が大であり、地域活性化のためには、自己表現としての Pleasure のスポーツ々に向かわなければならない。

- 「教育と音楽とスポーツの個性あるまちづくり」
群馬県太田市長 青木 聖義氏

80才を過ぎた市長であるが、特に教育面は、すばらしい政策を行っている。給食費は、小・中学校全額無料。すべて自校式の給食で太田市の米を使った美味しい食事に入れている。音楽は、バイオリン教育。英語に特化した国際アカデミー学園を持っている。

- 「民と、まち、未来が輝き 世界につながるまち」
を目指して

岩手県盛岡市副市長 中村 一孝氏

世界が認めた観光都市として注目を浴びている。大きな観光地ばかりでなく、まちの小さなお店にも配りされている。それには、Wifi や翻訳機などのDXが必要となる。更に、住民と関係者との合意形成が何より大切なことである。

令和5年 5月 29日

視察研修復命書

利府町議会議長 吉岡 伸二郎 殿

利府町議会議員 安田 知己

研 修 名	第15回 2023年 日本自治創造学会 研究大会
研 修 日 時	令和5年5月24日(水)から同月25日(木)まで
研 修 場 所	明治大学アカデミーコモン棟3階アカデミーホール
研修を終えての所感(感想・本議会との相違点・議会活動に活かせること等・自由記載)	
研修事項 「DX時代の地方創生」～自治力を高める～	
1. 自治体のDX化 近年、企業などではDX化への取り組みが行われている。そして、自治体においてもデジタル化の動きが加速している。 自治体DXとは、自治体が最新のデジタルテクノロジーやインターネットを利用して、多種多様な業務の効率化を目指す取り組みである。例えば、様々な行政手続きをオンラインで行えるようになれば町民にとっても大きなメリットがある。 ここに来て、なぜ自治体DXが求められているかを考えると、新型コロナウイルス感染症の拡大が影響していると感じる。コロナウイルス感染のリスクを回避するため、会社ではリモートワークでの仕事や、学校でもオンライン授業などが推奨された。そのような中でも、町民は行政手続きをするためには、役場に行かなければならない状態であった。あらゆる行政手続きがオンラインで出来るようになれば、感染リスクを心配せずに手続きが出来るようになる。役場職員の負担軽減や町民に対するサービス向上のためにも、自治体DXの推進が求められていると感じた。 2. 今後の課題 現在は、自治体のDX化を実践する人材が圧倒的に不足している。DX化を推進するためには、専門的な知識が必要であり、目標を達成するためのスキルが求められる。このような人材は採用が難しく、育成するにも環境が整っていないのが現状である。デジタルに特化した人材育成が急務である。 また、自治体が積極的にDX化を進めても町民が対応できないと、DX化の意味が薄れてしまう。DX化を推進するためには、町民に情報を提供し、理解促進をサポートする必要がある。特にデジタルツールやインターネットなどに慣れていない高齢者への対応をどうするかなど、課題として捉えなければならない。 議員としては、議会に足を運ばない人々の要望を聞き、より多くの町民が望む政策を把握できるようにしたい。その一つが自治体DXやデジタル技術である。対面でのコミュニケーションを基本に、デジタル技術のメリット、デメリットを理解し、町民の生活向上につなげたい。	

※1 字数制限なし(記載欄が不足する場合は、複数枚でも可)

※2 手書き、電子データ(ワード)、どちらでも可(メール・USBなど)

※3 【提出期限】令和5年6月1日(木)